

平成27年度

第1回 滋賀県渋滞対策協議会

1. これまでの経緯とモニタリング等の進め方について

平成27年9月29日(火)

# 1. 渋滞対策協議会 これまでの経緯について

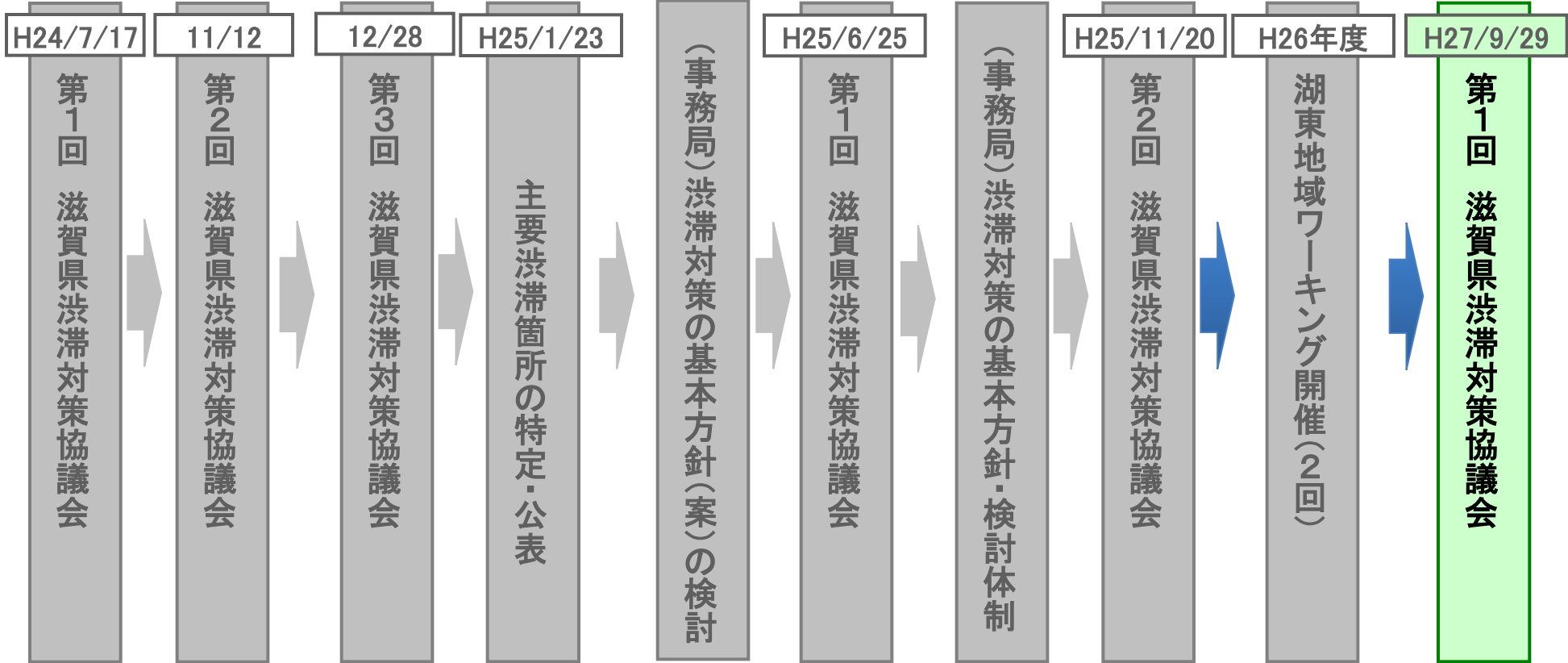
## 渋滞対策の方針

- 「今後の高速道路のあり方 中間とりまとめ(高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月)」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘されたこと
- 社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されていること
- 民間プローブデータが容易に取得可能となるなど、観測環境に大きな改善が見られること



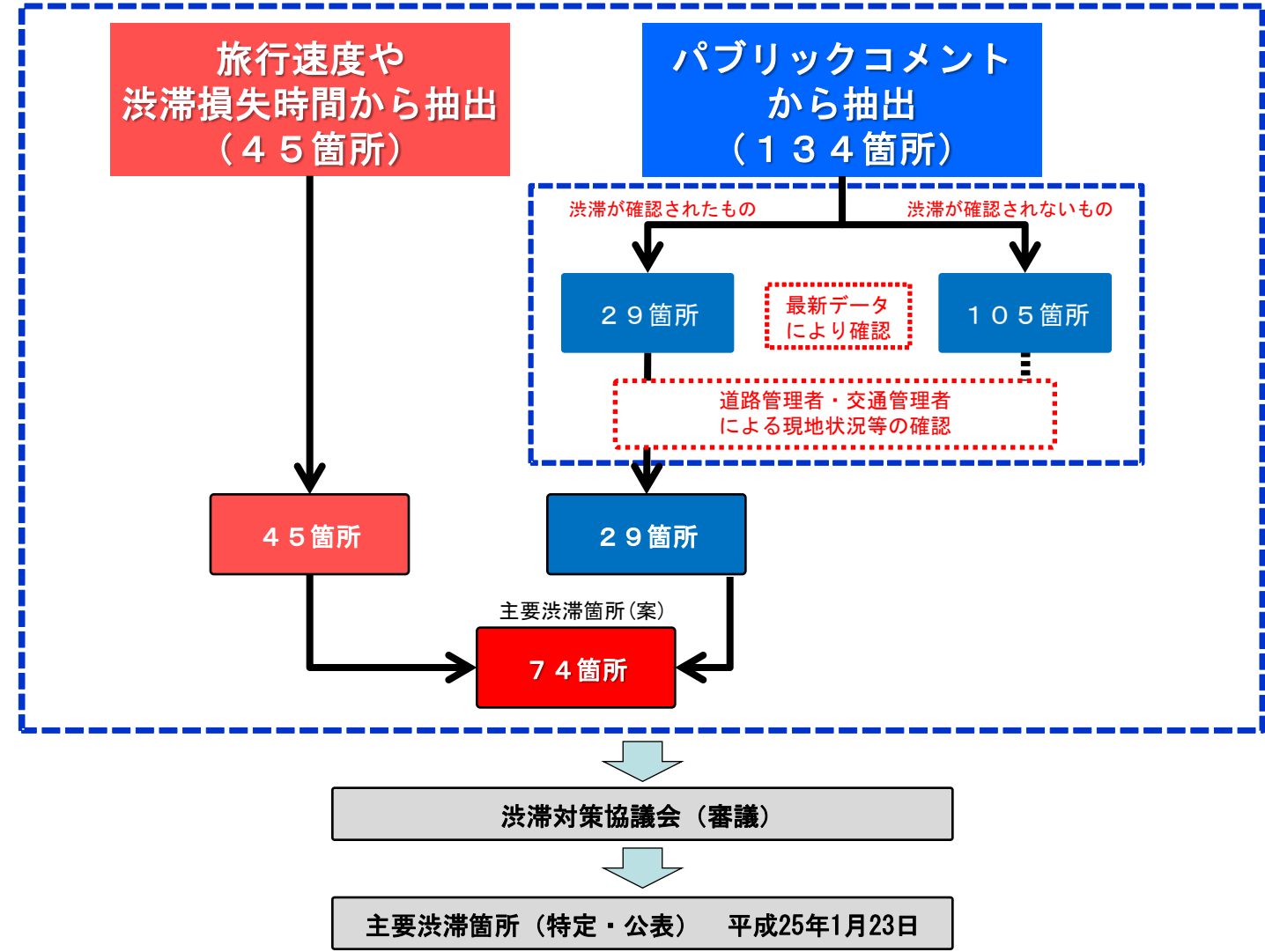
課題の状況を継続的に把握・共有するとともに、新たな交通観測データの分析等により効果的な渋滞対策の推進に取り組む

## 渋滞対策検討の経緯



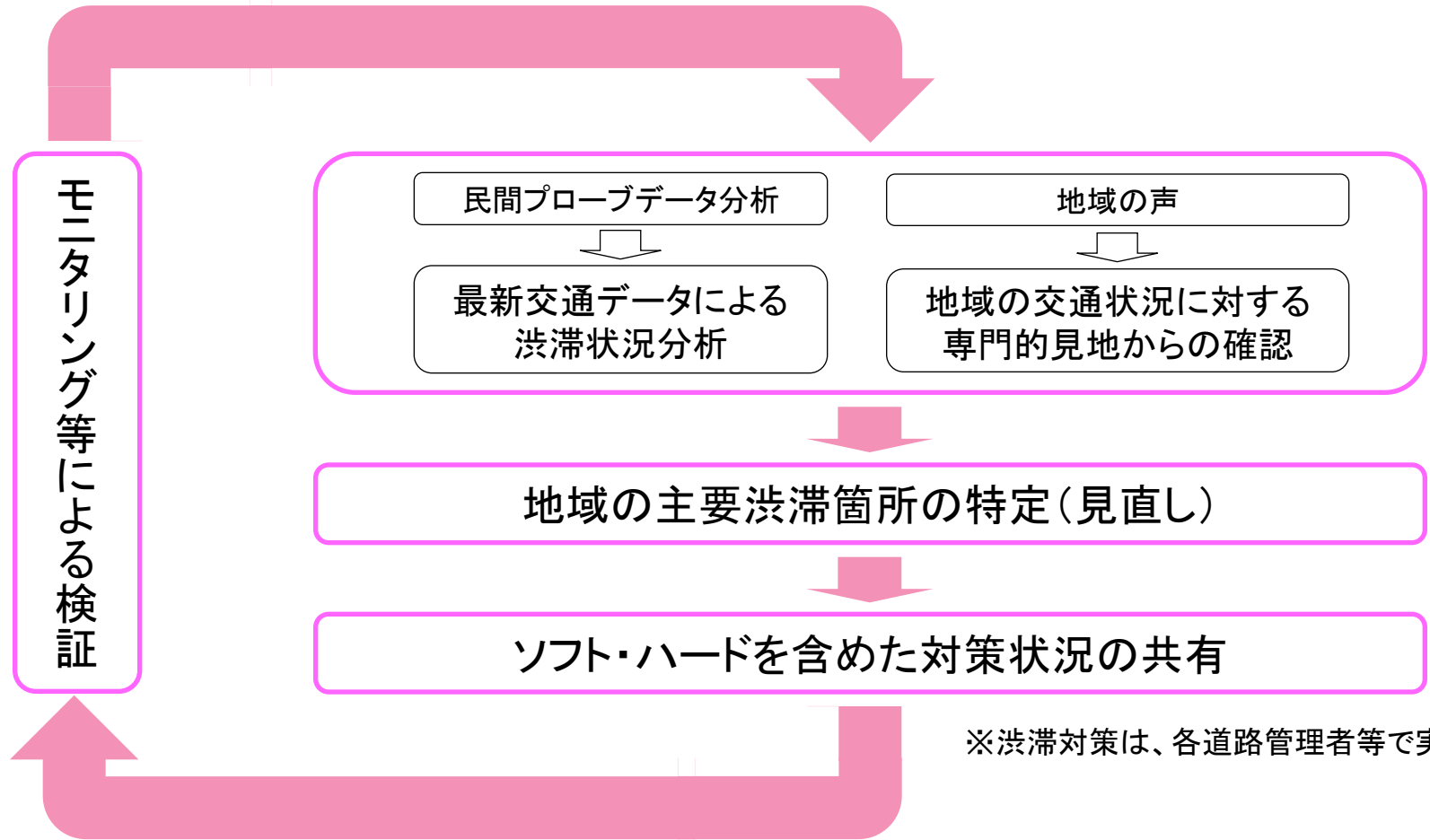
# 2. 主要渋滞箇所を選定経緯

- 主要渋滞箇所は、プローブデータ等より選定した事務局(素案)とパブコメでの追加意見から選定
- 選定された主要渋滞箇所についてモニタリングを行い、経過観測



### 3. 主要渋滞箇所の対策およびモニタリング等の進め方

- 最新の交通データ等を基に特定された主要渋滞箇所の渋滞対策状況を共有
- マネジメントサイクルにより、主要渋滞箇所をモニタリングの上、随時見直し



※渋滞対策は、各道路管理者等で実施